

4 - (2) 平成26年度供試系統の来歴及び特性の概要

関東137号

1. 来歴

- 1) 系統名 関東137号(旧系統名: 谷系32)
- 2) 交配組合せ 谷系16(母) × ひめあやか(父)
- 3) 用途 青果など

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性は中。いもの皮色は濃赤紫、肉色は黄である。いもの形状は紡錘形、大小は中で、揃いは両者ともやや整である。条溝、皮脈、裂開はすべて無で、外観はやや上～上である。上いも重はマルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収である。蒸しいもの肉色は黄で、肉質は中～やや粉、食味はやや上で「ベニアズマ」並かより優れる。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに中～やや強、立枯病に中、つる割れ病にやや弱、黒斑病にやや強である。貯蔵性はやや難である。いもの外観が良く多収で、食味も優れることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績

マルチ標準栽培の収量品質調査成績(平成23年度)

品種・系統名	上いも重(kg/a)	対標準比(%)	上いも1個重(g)	1株上いも数	切干歩合(%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東137号	409	148	266	3.9	34.5	やや上	濃赤紫	紡	黄	中	やや少	やや少	やや上
標) ベニアズマ	276	100	238	2.9	35.3	やや下	濃赤紫	紡	黄	粉	中	やや多	中
比) 高系14号	353	128	254	3.5	31.4	中	赤紫	紡	黄白	中	やや少	中	中

マルチ早掘栽培の収量品質調査成績(平成23年度)

品種・系統名	上いも重(kg/a)	対標準比(%)	上いも1個重(g)	1株上いも数	切干歩合(%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東137号	282	152	187	3.8	32.9	上	濃赤紫	紡	黄	やや粉	中	やや多	やや上
標) ベニアズマ	186	100	182	2.6	33.7	やや下	濃赤紫	紡	黄	粉	中	中	中～やや上
比) 高系14号	252	136	218	2.9	30.2	中	赤紫	紡	黄白	中	やや少	やや少	中

病虫害抵抗性(平成23年度)

品種・系統名	育成地					特性検定試験	
	ネコブセンチュウ		立枯病(香取)	つる割れ病	黒斑病	立枯病(徳島)	黒斑病(長崎)
	場内(谷和原)	現地(香取)					
関東137号	中	やや強	中	やや弱	やや強	やや強	強
ベニアズマ	やや弱	やや弱	やや強	中	中	やや強	-
高系14号	弱	やや弱	弱	中	やや強	やや弱	弱